

ささやまっこだより

6月

平成 29 年 6 月 1 日
篠山保育園
園長 足立善一郎



「ふう～あついなあ！」こんな声が聞かれる日が続きました。ひと汗かいたら木陰にはいり、そこを流れる涼しい風に一息。喉が渴いたらお部屋に準備してあるキーパーから自分のコップにお茶を注いで飲みます。もも組さんもこぼれないよう飲める量をそそいでいます。大人がいなくても上手にやっています。

いよいよ水あそび・砂あそびのシーズンがやってきました。これらの遊びは、気持ちが解放されいつになくいきいきとした子どもたちの姿がみられます。普段はあまり園長に話しかけてこない子たちも、「みてみてこんなのできたよ」と声をかけてくれます。うれしい瞬間です……。今年も子どもたちの“きらきらした笑顔”がみられたらいいなあと思っています。

小さいクラスの子どもたちも気温が上がるにつれ動きも活発になってきているようです。一生懸命に立とうとしている子、一步一步つたい歩きに挑戦している子と毎日が感動でいっぱいです。子どもたちの成長を保護者の皆さんと見守っていききたいと思います。



「これ むし？」

「これ むし？」



剣道教室 はじまる！

年長ばら組さんの剣道教室が始まりました。指導者は、元事業後援会（保護者会）の会長さん樋口雄一先生です。仕事の合間をぬって来ていただいています。「剣道は礼に始まり礼に終わる」というお話から始まり、基本的な練習に移っていきます。竹刀の持ち方、かまえなどを教わり素振りへと進んでいきます。腕と足を一緒に動かすことが難しいのですが、次第にできていきます。保育園の剣道は、上手になることは二の次です。しなやかに体を動かすことができるようになり、心のコントロールができるようになる一手段になればと思っています。まずは、楽しく取り組めるようにしていきます。年度末、剣道教室最終日には保育参観を兼ねた試合を行う予定です。



6月の行事予定表

- 6日(火)第1回歯科検診(2才児以上)
- 8日(木)保育参観(ばら、さくら、たんぽぽ組)
- 9日(金)保育参観(ふじ、さくら、たんぽぽ組)
- 13日(火)保育参観(もも、すみれ組)
- 城南中学職場体験
- 14日(水)城南中学、檜原中学職場体験
- 15日(木)お弁当の日、檜原中学職場体験
- 16日(金)事業後援会第1回役員会(19:30)
- 19日(月)避難訓練
- 20日(火)プール遊び始まり
- 23日(金)誕生会
- 24日(土)園内研究会
- 26日(月)老人ホーム紅葉樹訪問(ばら組)



保健だより

いよいよプールあそびが始まります。プール遊びができない病がありますので、早めに治療されることをおすすめします。
(急性中耳炎、外耳炎、副鼻腔炎等)

◎特に感染する【とびひ、結膜炎】は病院での受診をお願いします。

◎子どもたちの「爪」の長さを確認して下さい。爪が伸びていると友だちとじゃれ合っている時やけんかになった時に思わぬ“けが”につながります。ご家庭でも毎日の確認をお願いします。



びよ～ん



おおきくなあれ！ 今、ばら組さんは‘野菜(きゅうり、オクラ、ミニトマト)’、ふじ組さんは‘ひまわり’を育てています。ひまわりの芽が土から顔を出した時の感動を胸に、一生懸命に水やりをしているふじ組さんは、「生命の誕生」のようなものを実感しているようです。

どれ位の大きさのひまわりになるのでしょうか。野菜もひまわりも無事に成長できることを願っています。



火事だ にげろ！ 火災訓練の巻



非常用の鐘が鳴り、「給食室が火事です。子どもたちは逃げて下さい」と放送がなります。“あわてない、ふざけない”、手で口を覆って外へ避難します。子どもたちは真剣そのもの。身近に地震などが起き、災害に対する意識が高まっているようです。園長の話も、しっかり聞いてくれていました。

発達はいくまでマイペース

“寝返りしない、はいはいしない、歩かない”…。あと1週間、1ヶ月待ってれば、できるようになってしまうことがあります。「できないこと」だけを見てみると心配だけど、もっと全体を見てみたらどうでしょう。「わたしはわたし、ぼくはぼく」。自分なりに育っているのだから、“よその子とくらべないで！”赤ちゃんが話せたら、そんなふうに言いそうです。初めてのお子さんを授かった親御さんにとってわが子の成長は気になるものです。まずは、わが子ができるようになったことをたくさん発見し、家族で喜びましょう。そうすると‘できない’と思っていたことより、「こんなにたくさんできるようになった」という喜びがわが子へも伝わり、ぐんぐん成長していくことでしょう。

はいはい、よろよろ



お弁当おいしかったよ！



集中していますよ！



あかく なっちゃった

